



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月27日
上場取引所 東

上場会社名 SMK株式会社
 コード番号 6798 URL <https://www.smk.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)池田 靖光
 問合せ先責任者 (役職名)常務執行役員 (氏名)大垣 幸平
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(TEL)03-3785-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	22,906	△19.4	452	—	626	—	583	—
2020年3月期第2四半期	28,419	1.1	△120	—	△396	—	△520	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 651百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △760百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	90.60	—
2020年3月期第2四半期	△80.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	48,164	25,342	52.6
2020年3月期	50,204	24,629	49.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 25,342百万円 2020年3月期 24,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	△15.1	800	—	1,400	—	900	—	139.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	7,500,000株	2020年3月期	7,500,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,063,640株	2020年3月期	1,062,909株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	6,436,753株	2020年3月期2Q	6,469,834株

(注)自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有している当社株式が含まれております。

なお、株式会社日本カストディ銀行は、JTCホールディングス株式会社、資産管理サービス信託銀行株式会社、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が2020年7月27日に合併し発足しました。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
受注及び販売の状況(市場別)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、第1四半期には新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の停滞により急激な景気後退を余儀なくされることとなりました。第2四半期に入り各国政府の財政支援もあり景気は持ち直しを見せたものの、新型コロナウイルスと共存する状況には変わりなく、世界経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当電子部品業界におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が車載市場、情報通信市場、産業機器市場に影響を与えることとなりました。車載市場では中国において自動車販売に回復の兆しが見られたものの、世界全体では依然販売低迷が続き低調に推移しました。情報通信市場ではリモートワーク拡大によるタブレットなどの需要増がありましたが、スマートフォンの世界的な落ち込みにより市場全体の需要は減少しました。産業機器市場では設備投資の落ち込みによる需要減が続いております。

当社におきましても工場の操業度が低下する状況の中、積極的な新製品の投入と固定費削減に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は229億6百万円(前年同期比19.4%減)、営業利益は4億5千2百万円(前年同期は営業損失1億2千万円)となりました。経常利益は6億2千6百万円(前年同期は経常損失3億9千6百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億8千3百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失5億2千万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(C S 事業部)

コネクタは、情報通信市場においては、リモートワークの拡大などに伴う米国得意先タブレット用の需要増に加え、中華圏得意先スマートフォン用が好調で前年を上回りました。一方、これまで好調に拡大してきた車載市場では米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な自動車販売不振の影響により、前年を下回りました。産機・その他市場においては、ヘルスケア関連用、太陽光発電用などが減少し、前年を割り込む結果となりました。

この結果、当事業の売上高は93億4千7百万円(前年同期比2.9%減)、営業利益は7億3千万円(前年同期は営業損失2千8百万円)となりました。

(S C I 事業部)

家電市場においてリモコンは、サニタリー用や住宅設備用は前年を上回りましたが、セットトップボックス用やエアコン用が東南アジア及びメキシコの生産拠点での操業一時停止や稼働率低下の影響により減少し、家電市場全体では前年を下回りました。車載市場では、カメラモジュールなどのユニットとタッチパネルが、世界的な自動車販売不振の影響を受け、前年を大幅に割り込む結果になりました。情報通信市場においては、米国得意先スマートフォン用が減少し前年を下回りました。

この結果、当事業の売上高は134億3百万円(前年同期比28%減)、営業損失は1億1千1百万円(前年同期は営業利益8千万円)となりました。

(開発センター)

開発センターの主力事業の無線通信モジュールの売上の中心であるBluetooth®モジュールは決済端末用が順調に拡大したのに加え、モバイルプリンター用も堅調に推移し前年を上回りました。

この結果、当事業の売上高は1億4千7百万円(前年同期比5.8%増)、営業損失は1億3千4百万円(前年同期は営業損失1億5千4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.2%減少し、281億4千3百万円となりました。これは、現金及び預金が18億6百万円、原材料及び貯蔵品が5億6千6百万円減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、200億2千万円となりました。これは、投資その他の資産が1億7千7百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.1%減少し、481億6千4百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて17.4%減少し、153億7千1百万円となりました。これは、短期借入金が22億1千8百万円、支払手形及び買掛金が8億7千4百万円それぞれ減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.8%増加し、74億5千万円となりました。これは、長期借入金が4億9千8百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて10.8%減少し、228億2千1百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2.9%増加し、253億4千2百万円となりました。これは、利益剰余金が3億2千3百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の実績及び今後の業績動向を考慮した結果、2020年5月15日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を本資料において修正いたしました。なお、当該予想数値に関する事項は、本日(2020年10月27日)公表の「第2四半期業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正、配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。なお、業績予想の前提となる第3四半期以降の為替レートは、1米ドル105円を想定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,514	8,708
受取手形及び売掛金	12,332	12,287
商品及び製品	2,385	2,638
仕掛品	810	746
原材料及び貯蔵品	3,230	2,664
その他	1,162	1,206
貸倒引当金	△104	△107
流動資産合計	30,332	28,143
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,260	5,043
土地	5,977	5,980
その他（純額）	4,153	4,349
有形固定資産合計	15,392	15,373
無形固定資産		
その他	120	109
無形固定資産合計	120	109
投資その他の資産		
その他	4,399	4,576
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	4,359	4,536
固定資産合計	19,872	20,020
資産合計	50,204	48,164

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,101	4,227
短期借入金	9,639	7,420
未払金	1,468	1,413
未払法人税等	283	350
賞与引当金	576	503
役員賞与引当金	0	—
その他	1,529	1,455
流動負債合計	18,598	15,371
固定負債		
長期借入金	5,513	6,011
役員退職慰労引当金	134	125
退職給付に係る負債	62	74
役員株式給付引当金	—	4
その他	1,265	1,234
固定負債合計	6,976	7,450
負債合計	25,575	22,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,057	12,057
利益剰余金	11,582	11,906
自己株式	△4,391	△4,393
株主資本合計	27,245	27,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106	120
繰延ヘッジ損益	△18	△15
為替換算調整勘定	△2,295	△2,238
退職給付に係る調整累計額	△122	△90
その他の包括利益累計額合計	△2,329	△2,224
非支配株主持分	△286	—
純資産合計	24,629	25,342
負債純資産合計	50,204	48,164

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	28,419	22,906
売上原価	24,334	18,931
売上総利益	4,084	3,975
販売費及び一般管理費	4,205	3,522
営業利益又は営業損失(△)	△120	452
営業外収益		
受取利息	29	12
受取配当金	25	25
不動産賃貸料	510	535
雇用調整助成金	—	297
その他	289	144
営業外収益合計	855	1,015
営業外費用		
支払利息	55	54
不動産賃貸原価	244	267
為替差損	802	376
その他	28	144
営業外費用合計	1,131	842
経常利益又は経常損失(△)	△396	626
特別利益		
固定資産売却益	61	20
ゴルフ会員権売却益	25	—
特別利益合計	86	20
特別損失		
固定資産売却損	18	0
固定資産除却損	37	28
関係会社整理損	—	22
その他	0	0
特別損失合計	56	51
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△366	595
法人税、住民税及び事業税	92	119
法人税等調整額	61	△71
法人税等合計	154	48
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△520	547
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△35
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△520	583

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△520	547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84	13
繰延ヘッジ損益	△4	2
為替換算調整勘定	△296	57
退職給付に係る調整額	△23	31
その他の包括利益合計	△240	104
四半期包括利益	△760	651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△760	687
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△35

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△366	595
減価償却費	1,656	1,035
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15	△73
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△33	△9
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	7	4
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△83	28
受取利息及び受取配当金	△54	△38
支払利息	55	54
固定資産売却損益(△は益)	△43	△20
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	△25	—
固定資産除却損	37	28
売上債権の増減額(△は増加)	△1,133	△59
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,363	353
仕入債務の増減額(△は減少)	882	△830
未収入金の増減額(△は増加)	108	△71
未払金の増減額(△は減少)	393	△12
その他	△27	120
小計	2,719	1,105
利息及び配当金の受取額	56	36
利息の支払額	△47	△52
法人税等の支払額	△321	△37
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,407	1,051
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△90	△21
定期預金の払戻による収入	92	65
有形固定資産の取得による支出	△1,585	△1,090
有形固定資産の売却による収入	123	41
無形固定資産の取得による支出	△9	△17
投資有価証券の取得による支出	△109	△40
ゴルフ会員権の売却による収入	31	—
貸付けによる支出	△13	△4
貸付金の回収による収入	18	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,543	△1,049

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,097	△649
長期借入れによる収入	800	1,400
長期借入金の返済による支出	△1,407	△2,219
自己株式の取得による支出	△126	0
自己株式の売却による収入	12	—
配当金の支払額	△324	△258
その他	△3	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,146	△1,750
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	11
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,265	△1,737
現金及び現金同等物の期首残高	10,776	10,437
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△24
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,511	8,675

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	S C I 事業部	開発 センター	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,629	18,616	139	28,385	34	28,419
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,629	18,616	139	28,385	34	28,419
セグメント利益又は損失(△) (営業損失)	△28	80	△154	△101	△19	△120

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及び労働者派遣事業を含んでおります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	S C I 事業部	開発 センター	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,347	13,403	147	22,898	8	22,906
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,347	13,403	147	22,898	8	22,906
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	730	△111	△134	484	△32	452

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及び労働者派遣事業を含んでおります。

3. 補足情報

受注及び販売の状況(市場別)

①受注実績

(単位:百万円、%)

市場別	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
情報通信	4,450	16.3	5,267	24.5	817	18.4
家電	10,494	38.4	9,049	42.0	△1,445	△13.8
車載	9,416	34.5	5,732	26.6	△3,683	△39.1
産機・その他	2,935	10.8	1,494	6.9	△1,441	△49.1
合計	27,297	100.0	21,543	100.0	△5,753	△21.1

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	金額	構成比
情報通信	9,219	17.3
家電	20,832	39.0
車載	17,058	32.0
産機・その他	6,232	11.7
合計	53,343	100.0

②販売実績

(単位:百万円、%)

市場別	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
情報通信	4,536	15.9	5,453	23.8	916	20.2
家電	11,458	40.3	9,777	42.7	△1,680	△14.7
車載	9,536	33.6	5,805	25.3	△3,731	△39.1
産機・その他	2,887	10.2	1,870	8.2	△1,016	△35.2
合計	28,419	100.0	22,906	100.0	△5,512	△19.4

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	金額	構成比
情報通信	8,772	16.1
家電	21,369	39.5
車載	17,879	33.0
産機・その他	6,140	11.4
合計	54,161	100.0